

住民のための良い仕事、職員が元気になる職場、 「働きがい」を実感できる公務公共づくりを

《人勸のポイント》

- ◎すべての職員の本俸（給料表全号給&再任用給）改善。
- ◎初任給を始め若年層に重点配分し、高卒初任給は12,000円（約8%）、大卒初任給は11,000円（約6%）改善。
- ◎一時金…2年連続で0.10月改善し年間4.50月→期末手当+0.05月で2.45月、勤勉手当+0.05月で2.05月。
この間の一時金改善のプラス分はすべて勤勉手当（評価反映）に充てられてきたが、◎久々に期末手当を改善。

《国の非常勤職員（地方の会計年度任用職員）の処遇改善》

- ◆人事院は「非常勤職員の給与を常勤職員の給与改定に準じて改定するよう指針」を发出。総務省は今年5月「会計年度任用職員」を対象とする同趣旨の通知を发出。
- ◆総務省は地方自治法改正をうけ、今年6月「国の非常勤職員との均衡及び適正な処遇確保の観点から会計年度任用職員（フル・パート）の勤勉手当の支給を可能とする」と通知。

《人事院総裁談話「人材確保は危機的状況」「ブラックイメージ払拭が必要」》（抜粋要約/県本部）

- ◆公務組織に多様で優秀な人材を集めることは国家的課題。公務における人材確保は危機的状況。公務の働き方に対する「ブラック」なイメージを払拭する必要がある。

《「柔軟な働き方」の推進として「選択的週休3日制」導入を勧告》

- ◆人事院は「勤務時間法を改正し、フレックス制の活用により、1週の勤務時間の総量を維持した上で週1日を限度に勤務時間を割り振らない日＝ゼロ割り振り日を設定することを可能とする。2025年4月1日施行」を勧告、など。



第560号

発行所

自治労連愛媛県本部

松山市三番町8丁目10-2

電話(089)933-7312

FAX(089)933-1699

jehime@sage.ocn.ne.jp

発行人 森賀 俊二

編集人 和氣 伸二

(組合員の届出料は組合費のなかに入っています)

日程

- 【9月】
- 24 保育部会幹事会
- 27 新居浜水道労組定期大会
公務労組連絡会定期総会 (東京)
- 【10月】
- 1 県自治体退職者の会総会・懇親会 (共済会館)
- 6 最低賃金改定・周知宣伝行動
- 7 県本部拡大執行委員会
東予総支部定期総会
はたらく女性の中央集会在長野(～8)
- 9 全国介護学習交流集会 (東京・web併用)
- 13 自治労連全国統一行動・現業統一闘争
- 15 介護関係労働者全国交流Web集会
- 19 いのち・暮らし・社会保障まもれ国民集会
- 21 医療介護評定期総会
- 26 今治市職定期大会
- 28 自治体病院交流集会 (神奈川・web併用～29)

秋季の共通重点 課題と行動提起

①物価高騰で生活改善には不十分だが、改善勧告を引き出したのは組合運動の成果（人勸署名、中央行動、自治労連や全労連の政府・人事院交渉など）であることを全体に知らせよう！一方、物価高騰にも23国民春闘の到達にも及ばない生活改善にほど遠い勧告で、民間の初任給とは依然として大きな格差がある。格差をなくし、どう賃上げするか要求し改善を。

②8月人事院勧告に続き、10月県人事委員会勧告で改善を引き出し、市町の給与条例改定につなげよう！

③会計年度任用職員の処遇改善（給与改定4月週及、期末手当改善、来年度から勤続手当支給など）を市町で実現するために、職場の会計年度任用職員に「組合に入って声を上げ、一緒に給与改善を実現しよう」とよびかけ、確実に適用させよう！

④人事院の「認識・方向性」を職場全体に知らせ、「うちの職場の人材確保の状況は？初任給や昇給昇格の改善が必要！」

⑤今年例年以上に大きな組合要求を打ち出そう！と組合員に呼びかけよう！

⑥選択的週休3日制（国は25年度導入予定ですが自治体は条例改正でそれ以前の導入が可能）について、市町で動きや提案があれば県本部へ情報をお願いします！

⑦人員不足のもとで「ウチの職場で体制がとれるのか？」「職員の選択ではなく、使用者の選択で『平日4日は2時間程度残業代なし』になるのでは？」など職場の「声」を集めよう！

⑧長時間労働解消と生活できる賃金で安心して働ける職場を、住民や地域への貢献が実感できることこそが「公務の魅力」。住民が主人公の、すべての職員が魅力を実感できる自治体・公務公共職場づくりを進めよう！



【青年部】

『ドキジャム』でサイクリング・BBQ・潮流体験と楽しく交流



県本部青年部は9月16日、青年部交流会『ドキジャム』を今治市・サンライズ糸山を起点に開催し5単組25人が参加。久々にリアルに集まって交流会を実施することができました。午前中に座学を行いました。午前中に座学を行い、自転車レンタルしサイクリングで大島（吉海町）へ移動し海鮮バーベキュー、潮流体験

午前中の座学では、自己紹介・アイスブレイクの後、堀川県本部書記次長が「地方公務員の賃金・給与・労働条件」について学習会を行い、その後班ごとに職場のことなど、なんでも話し合いました。終了後に『道の駅よしうみいきいき館』へ向けて、各自がサイクリングで

まなみ海道をわたり、海鮮バーベキューに舌鼓。潮流体験では、海上から来島海峡大橋、今治の造船所、村上海賊の歴史や小島の砲台のことなど、来島海峡の潮流を体験しながら、しまなみ海道周辺などについて学びました。体験後に再度サイクリングでサンライズ糸山へ戻りました。

快晴で日差しも強く、気温も高めでしたが、橋や海の上は風もあり気持ちよく、青年同士楽しく交流することができました。

「住み続けたいと思える地域」へ 求められるものを考えあおう 11/12県自治研集会 内子

《日時》2023年11月12日（日）
10:00開会～16:15閉会
《場所》内子町林業センター
(内子町小田81)

10:00～ 分科会
13:15～ 全体会
13:30～ 《基調講演》（質疑応答含む）
15:00～ 《事例報告》（質疑応答含む）



《基調講演》【講師】藤井 孝哉さん（松山大学大学院・経済学研究科）
【講演テーマ】「市町村合併」～20年・「地方創生」～10年をふまえ、これからの「地域再生」「自治体施策」を考える。

※1994年生まれ。松山大学大学院・経済学研究科博士課程。専門は地政学（地政学政策、地域づくり組織）。2018～19年および22年～現在、愛媛県内の「地域おこし協力隊」に関する研究を行っており、伊予市・内子町・西予市・鬼北町などの協力隊員（現職・元職）や自治体担当者のヒアリングを実施中。

《事例報告》

- ① 県内市町の「住民の足＝地域公共交通施策」調査から（県自治体問題研究所）
- ② 職員・家族の将来不安なくし、地域の医療・介護を守る（西予市職労）
- ③ 子どもたちにもう一人保育士を！県内自治体要請・懇談（県本部保育部会）
- ④ 松山市ふれあい収集実施、清掃現場の人員確保・職場改善（松山市職労）

《分科会》①地域づくり・小田地区視察 ②医療介護交流会 ③保育交流会 ④現業交流会
⑤青年講座

【新居浜】「市民のために」働ける職場へ改善させよう



新居浜市職労は8月9日、定期大会を開催し代議員・役員など49人が参加。コロナが5類移行し4年ぶりの通常開催となりました。討論では各協会や職場を代表し5人が職場の生の声を発言。どの職場も切実な人員不足などの問題を抱えて、本

当に厳しい状況の中「市民のために」との思いで懸命に働いている様子が共有されました。討論ま

とめで帆谷委員長が「どの職場も疲弊しギリギリの状態ですが、みなさんの声をしっかりと当局に届け、人員不足解消、職場改善にしっかりと取り組めます」と発言。運動方針案、予算案ともに全会一致で採択されました。大会後に「福引き大会」を実施しました。また大会で組合書記として長年勤められた松本ひろみさんの退職に感謝をこめて花束が贈呈されました。

【宇和島】人勤の内容学習し要求を討議 新採組合加入者歓迎会を準備



宇和島市職連は8月21日「単組代表者会議」を開催し7人が参加。単組報告では「保育担当課要請懇談・9月市議会へ『保育士配置基準改善・処遇改善を求める』陳情書を提出」「初任給改善と手当増額に関する要求書を提出」「地域病院調

査で伊関先生と意見交換し、今後の吉田病院のあり方など意見交換した」などの状況を共有。後半に坂尾宇和島市議との懇談を行いました。「陳情をしっかりと審議し、保育士配置基準改善等意見書提出は実現したい」「8月20日地域医療講演会に参加し大変参考になった。病院・介護施設の要望等あれば聞かせてほしい」との発言もありました。

【西予】団体交渉総括し、地域医療・予 病院守るため全通学習も計画



西予市職労は9月4日医療介護支部執行委員会を開催し12人が参加。同日実施の第2回団体交渉について総括を行いました。団体交渉で前進回答は得られませんでした。指定管理者制度以外の経営形態の見直しについて交渉で若干前向き回答があったため、「地方公営企業法全適用（全通）」

のメリット・デメリットについて県本部・和氣書記長から改めて説明を受けました。組合として「経営形態は全通を要求する」方向性も示されました。県本部役員の提案もあり早急に「全通」に関する学習会を計画し、近隣自治体病院で同じ自治労連加盟の「市立宇和島病院」が全通となった経緯があるため、宇和島病院労組役員を招き組合のとりくみなど聞くこととしました。

【伊予】青年部交流会開催。ソフトバレーと伊バーベキュー、笑顔で親睦を深めあう



伊予市職労青年部は9月2日、「青年部主催交流会」を開催。青年部組合員とその家族など計22人が参加。1時間程ソフトバレーで汗を流した後、ガーデンBBQへ。BBQでは、時間を忘れるほど楽しく・笑顔あふれる



空間となりました。

「住民の手に公共取りもどす」自治労連運動さらに広げよう



8月27、29日にかけて自治労連「第45回定期大会」が山口県宇部市で開催。愛媛県本部からは事前会議も含め約13人が参加。定期大会では、愛媛から3人が発言、①県本部・森賀委員長は「子どもたちにも一人一人保育士を！のとりくみ、保育自治体担当課懇談、

意見書採択求める請願・陳情などのとりくみ」、②宇和島病院労組・佐野委員長は「県本部医療介護評での地域医療を守る課題、西予市病院指定管理導入問題のとりくみ」、③県本部・堀川書記次長（前本部書記部会長）は「自治労連書記部会の到達と課題 本部への要望。8月26日には部評・部会・補助組織の事前会議（定期大会・総会）が行われました。

組合で声をあげ、大幅賃上げや平和で公正な社会をめざそう



9月2日「愛媛労連第35回定期大会」に67人が参加し「職場・地域から労働者が声をあげ、大幅賃上げ、働きやすい職場、平和で公正な社会をめざす」活動方針を決定。討論では、自治労連から堀田代議員（西予市職労医療介護支部長、発言概要）「西予市立の2病院・1介護施設の指定管理者制

度導入＝民営化提案に対し、民営化撤回などを求める要求書提出し団体交渉などを行い、住民の安心安全と地域医療を守るためにとりくんでいる」と堀川代議員（県本部書記次長、発言概要）「23人勤、子どもたちにも一人一人保育士をのとりくみ、自治体担当課と議長懇談にとりくみ、議会へ『配置基準見直し・処遇改善求める』請願・陳情を提出した」など発言しました。

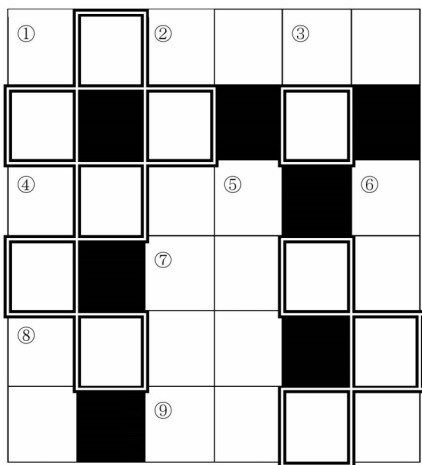
マス目を埋め、二重枠の10文字で、「歳月の流れを感じる」ことわざにして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①「桃太郎」「舌切り雀」「かちかち山」などなどを
- ④姓の一。〇〇〇〇涼子、〇〇〇〇齊加年
- ⑦うそ偽りない。〇〇〇〇一路
- ⑧文字おこし、書き起こしをこうも呼ぶ
- ⑨新しくやってくる年。「行く年〇〇〇〇」

【タテのカギ】

- ①色を抜いたり白くしていないこと
- ②地図や設計図を実物より縮めて描く比率・割合のこと
- ③は〇〇、くち〇〇、いくじ〇〇
- ⑤車名「ランドクルーザー」の略
- ⑥人は寝て籠の〇〇〇〇啼きいでぬ/子規（敬称略）



出題者 堀川孝行

■58号のパズルの答えは「フシギノクノアリス」（不思議の国のアリス）でした。正解は15通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）
大坪 徹也（新居浜）
杉田真由美（新居浜）
木村 朱里（今治）
上本 真由（伊予）
小林 弘樹（津島吉田）
【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
【送先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可）1面題字下に記載
【締切り】10月27日【発表】562号（11月号）

おたより ありがとう

■今年には花火大会も全国で開催されいっつか花火を鑑賞できました。様々な箇所で開催されていて久しぶりに夏を感じました。（今治・木村）

■地域の夏祭りに新居浜大鼓台が出るので甥がお喜びでした。コロナが5類になり、市内が華やかにになった気がします。（新居浜・小野）

■今年には初キャンプに！

■今年は無事に何事もなく夏を乗り切りたいです。（新居浜・杉田）

■児童文学がなかなか思い浮かばず、苦戦しました。たまには童心に返って絵本も読みたいと思いました。（新居浜・山本）

■久しぶりのパズル応募だなと思ったら、以前の応募は半年前でした。公私ともに忙しかったんだなあと改めて実感。適度に休憩とってメリハリ付けてこれからも頑張ろう。（新居浜・大坪）

■思いきやピンポイントで台風の影響があり、やむなく断念。代わりに広島のアウトレットへ行き、夏のスケートを楽しんできました。（新居浜・筒井）

■8月に入って調理員で2人が新型コロナウイルスで大変でした。私が絶対ということはないですね！（津島吉田・毛利）